

鳥大生19人が参加 現場見学会を開催 オリエンタル白石



橋(補助)の現場を見学した。
見学会では、鳥取大学を卒業後同社に入社し、現在は大阪支店技術部技術チームでチームリーダーを務める中安義顕氏が工事概要を説明した後、足場を上げてコンクリート打設が進む床版を見学。生徒らの質問に中

鳥取大学の学生が現場を見学する
鳥取大学の学生が現場を見学する

安氏が丁寧に答えていた。

オリエンタル白石は1日、鳥取大学の学生を現場に招き現場見学会を開催した。同社が毎年実施しているもので、今年も社会システム土木系学科の1年生から4年生までの19人が参加し、岩美町浦富でオリエンタル白石・藤原組JVが施工する国道178号(岩美道路)橋梁床版工事(浦富高架

同社の杉浦章鳥取営業所担当部長は「インターシップの一環として実施している。鳥取県で仕事をさせてもらっているので、鳥取大学とも交流を深めていきたい。学生に建設業に目を向けてもらいたい」と話している。